東北商工時報

毎月三回一日十日廿日發行
編輯兼發行人 印刷人 堀越梅吉
福島縣平町一丁目廿一
發行所 東北商工時報社
廣告料 一行金二圓
一部金十錢
一ヶ月卅錢
一ヶ年郵共三圓

本社支局
福島市外八島三河屄
石城郡小名濱町
相馬郡原町
信夫郡飯坂町
東白河郡棚倉町
東京市足立區本木

今秋縣議選の展望（一）

選擧界の肅正

政界の淨化を目標

今秋二府三十七縣に亘る府縣會選擧を手始めに來年に迫る衆議員總選擧を控へて、政黨は早くもその對策に乘り出し、準備工作に着手したやうである。

今秋の府縣會選擧が明年行はれる總選擧の前哨戰であり、政黨の勢力消長の上に輕視し得ないものである事は云ふ迄も無く、この成績如何によつて明年の大勢が大方決せられるであらう。

從來のものと異り政黨としては今秋の縣會選擧を重視しなければならぬ理由は全くここに存するわけである

× × ×

內務省では近く選擧肅正委員會令を發して選擧の肅正を計ることになつたといふその趣旨まことにと結構なりと雖も餘程愼重に取扱はないと、却つて肅正の名に副はぬ結果を招來する惧れがある。その內容を聞くにこの委員會は各地方廳に於ける長官を委員長として諮問機關とするやうだが、その委員會の構成が難物である政界實業界教育者學識經驗に富むものを選び、それに長官の選任による官吏を加へるのださうだが、この地方有力者と稱するもの程あてにならぬ、無色透明なものを何れの處に求めんとするのであらうか、教育者學者ばかりが集まつて理想論を上下したところで始まらない話であるが、官民の協力を以て直接に市町村に働きかけることを主眼とし講演會の開催、宣傳パンフレットの配布、警察官に對する肅正運動の指導等を爲すと共に、府縣當局に於ても各種團体、政黨、新聞等に協力を求めるにあるらしい。亦司法省に於ても獨自の立場から全國の檢事正を招集し肅正政界の檢察的方針を徹底させることになり、選擧界の革正、政界淨化を目標となし、選擧法中の連坐制度並に投票買收の嚴罰等を骨子とする罰則規定は今秋の府縣會選擧より準用されることになつてをり極めて愼重なことが察せられると共に惡くすると肅正委員會が一政黨の地方支部と變化しない樣に望む。

× × ×

今まで選擧毎に時の政府は肅正を叫んではゐたが常に通り一遍のもので、肅正といつても政黨內閣の弊として單に存野黨に對する肅正に過ぎなかつた、亦檢察方面にまで在野黨彈壓の色彩が濃厚であつたことは今更云ふ迄もないが、今日選擧の弊を痛感し、選擧法改正の今回肅正運動は是非とも徹底せしめたいものであるまた一面から見れば政黨否認の聲、議會に對する國民の懷疑的思念のある折柄來るべき選擧の意義は特殊の重要性を持つもので國民の選擧政治に對する試金石とも云ふべきである。

平町田町
中野齒科醫院
院長 中野悳次
電話五〇九番

常磐炭礦界

杉山炭礦々業所

杉山今朝吉氏論

行狀記

杉山氏が他の事業家とその選を異にして全く超入的飛躍的伸展を遂げ、今や常磐炭礦界のピカ一として推しも推ちれぬ地位を確保してゐるその足跡は、一般社會人を如何に驚異せしめたかはよく知る處であるが氏の經歷を誤報ちれた感があるを遺憾とし、筆者はこゝに氏の生涯の一斷片を記載して、德の人杉山今朝吉氏を紹介せん

氏は山形縣新庄町代々農人にて身を立てんと志し上京軍人志願して麻布三聯隊へ入隊せり。間もなく日露戰役起るや動員下命に接し後最初のテストである點から考へても是非とも現內閣

奮鬪力戰東北男子の本領を發揮し凱旋其の功に依り勳八等功七級軍曹に叙せられ陸軍省參謀本部に勤務せりその傍ら日本大學商科を卒業するや、杉山家に懇望され氏は養子になり、人後に立つを喜ばず人生限りあり世事限りなし有爲の志徒らに日を送る秋ならずと氏は鑛業に志し天與の運命を開拓せんと試み、不動澤炭礦の一事務員となり以來自信ある氏の手腕を遺憾なく着實誠意を以て期業に從事せり、後氏は獨目に杉山炭礦を經營せしが幸か不幸か氏は失敗に歸したのであつたが、自己の正しき信念を一義として再び事務員となり心死の對應策に精勵、正しき宗教より生る着實誠意の主義方針を則り業務の發達發展の努め氏は再び獨自にて杉山炭礦々業所を經營するや、幾多の難關を突破し勇往邁進し來る氏の經歷は一言にして之を盡せば正しき信仰より生ずる『忍』と『斷』の力闘であり原動力であつた、今や常磐炭礦界の明星であり、人間杉山今朝吉氏の將來地方地區の爲めに多幸なりといふべし亦內鄕村軍人分會長に推され地方の思想善導の向上を計る努力は眞に莫大なものである。氏は銃に對する趣味深き業務の余暇をさきて射擊會を催し精神修養に努め亦氏は木曾の御嶽敎を過去二十年間毎年一度は必ず參拜に行くを見ても如何に氏の信仰心が厚いかはこれを以て窺はれる。氏はこの偉業の土臺を築く爲に拂つた有形無形は心ずしも小さくはなかつた、その代償として近く出炭の運びに至りしは杉山炭礦は名實ともに常磐炭礦界の王座としての誇りを愈々高かしめることであらう。

富國鑛業進展

本縣田村郡下にその鑛區を有する同社は、多年苦心研鑽に努力せるその功酬得られ、全く不可能視せられたる最鹽基性岩石より「白金」及び『ニッケル』の檢出精煉を完成し愈々これが事業に當ることになれり。今や資源局を中心として白金國策逐行上、日本白金協會の誕生を見んとするの今日同社の絕大なる自信と抱負を以て、我國化學工業界軍需工業界のため『白金』『ニッケル』への躍進は獨り同社の爲めのみならず邦家百年の長計是に依つて成ると一般より非常に期待せられ、非常時日本の一大福音なりと。

× × ×

富國鑛業株式會社
資本金 壹百萬圓也
鑛區 田村郡飯豐、御館村外數村
鑛種 金、銀、銅鐵、ニッケル
精練 「白金」「ニッケル」檢出精練完成
東京市京橋稿ビル五階
電話京橋 三、七三九番 四、四八五番 六、三八〇番
取締役社長 平岡久治

平町才槌小路
阿部材木店
店主 阿部富義

平町才槌小路
吉田材木店
店主 吉田正

田畑屋號
材木、大谷石、鮮魚箱
大平材木店
店主 大平小名濱町動
電話一〇八番

社告
渡邊岩吉
右者本社富岡支局長として入社致候間本社同樣御聲援願上候
昭和十年五月廿日
東北商工時報社

和洋銅鐵
金物商屋
久
釜屋商店
電話九・九九番

建築建具
用材各種
建築請負
子志賀材木店
店主 志賀子之松
平町田町大通電話五九三番

內外建築、材建具材
入阿部材木店
店主 阿部好利
平町公園下 電話四九四番

內外銘木建築一式、便利瓦
余織田材木商店
店主 織田萬治郎
平町紺野町 電話四六〇番

建築材料一般
上材木商店
店主 長小次郎
平新川町 電話六〇一番

温泉鄉紹介

清遊と保養として好適

湯岐温泉　志保野湯温泉

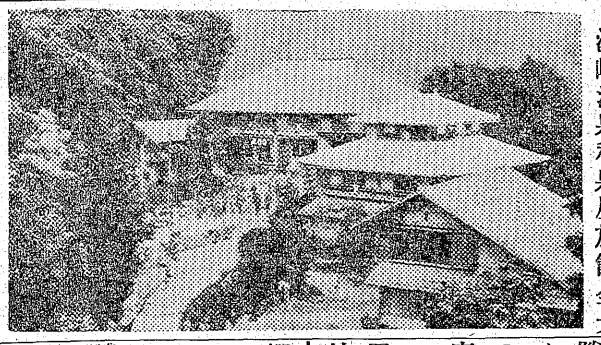
隱れた温泉地又は隱れた遊覽など紹介されるところがかなりあるが、然しそれ等のうちでも隱分世に出てゐる所が可成り多い樣だ。茲に紹介しようと思ふ所も或は見方によつては「なんだあそこか」と云はれるかも知れない、而も鐵道省發行の「温泉案内」には立派な寫眞まで載つてゐる。この點に於ては實によく紹介されてゐると思はれるのであらう、それは仙境湯岐温泉である。

水郡線石井驛より一里二十丁、勤王美談小松嵐で有名な塙宿より一里三十丁で各驛より自動車にて約四十分位で到着する至極交通の便はよい處だ。途中の谿谷と云ふよりは崖あり野あり山あり瀧あり、その趣は夫々特色を持つてゐる。西北は綠滴る如き山岳を背景にし東南一帶は果てし盡きざる山間にして鬱然として樹林の密生する巒を控へ春は四方の嶽紫優を纏ひ東南綠芽を吹く時、鶯來りて春を讃へ夏は雨降らざるも冷風滿ちて暑さ知らず秋は遠山の紅葉寢ながらにして詩趣をそゝる、自然美に惠まれそれから見ても全く俗化されない、淳朴ないゝ養生地である。夜などは淋しい位に靜かであり、戸外は全く灯の影も見えず離れ島に來たやうな感がある。

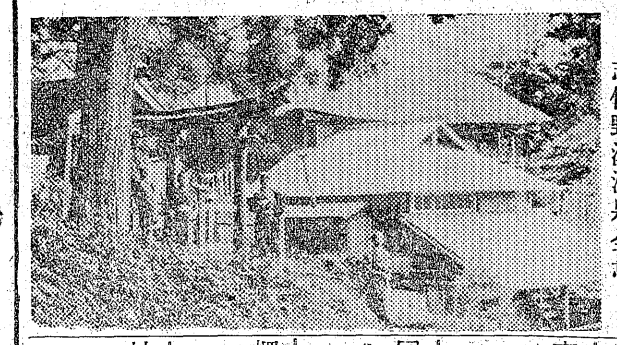
大森耕太郎氏の經營せる旅館にして天文三年和泉守大森家次の發見せる著名温泉として年々東京茨城千葉及各地より萬全の浴客殷賑を極めてゐる。

亦名所舊蹟多く、浴館公園不動瀧、東湖吟遊あり殊に東湖吟遊は傑士藤田東湖可を北地に養ひ吟遊數日に及んだと云はれ其の中で湯岐客舍即事は

藤田東湖先生筆生の碑



湯岐温泉和泉屋旅館全景



志保野湯温泉全景

温泉湧兩道　所稱湯客多
浴客多同病　晤言如舊知
閑中千里夢　塵外一坪棊
坐見人烟起　家々又晩炊

は有名なる筆の碑がある。泉質は無色透明異臭味なる諸病に効驗がある

縣衛生課の分析に依れば

志保野湯温泉全景

一、硫化水素〇〇〇〇一五
一炭酸
一、格魯見僅少一硫酸圭酸
僅少石灰

湯岐温泉より約三十丁位奇勝流に遡れば志保野湯温泉あり鈴木要氏の經營せるものにして泉質は攝氏二十九度調節リウマチス慢性混腸ヒステリー及び神經痛脈病胃腸病婦人病の慢性諸病等効驗あり。

棚倉町　會田自動車商會
▼矢吹、石川、白河方面

名湯花園鑛泉
神經痛胃腸に靈効
東白川郡棚倉町　旅館御料理　權現湯　みはらし

東白川郡竹貫村　湯の口温泉　双葉館

東白川郡笹原村　薪炭問屋　福田屋號　小峯堅藏

東白川郡棚倉町　柳屋吳服店　電話三五番

同郡常豐村塙　小川屋吳服店　電話十三番

棚倉町古町　上田材木店

材木薪炭問屋　渡邊松太郎商店　棚倉町電話四八番

東白川郡近津村　村長　戸部兵藏　助役　下重宇右衛門　收入役　菊地義三

東白川郡宮本村　村長　瀨谷清藏　助役　水野艶信

東白川郡豐里村　村長　高信正明　助役　益子彌市　收入役　高信定之助

東白川郡高城村　村長　佐藤庄太郎　助役　松本千代松　收入役　戸田富二

東白川郡石井村　村長　鈴木宗治　收入役　松本才一郎

東白川郡笹原村　村長　鈴木喜廣　助役　薗部建作　收入役　鈴木喜兵衛

石川郡淺川村　村長　矢吹勝之助

石川郡淺川村　小學校長　田口亮男

東白川郡土末建築請負　江口伊六　白坂章

西白川郡土木建築請負業　小野龜次郎　中村新太郎　兼子孫作　久我長吉

西白川郡白河町　白棚鐵道株式會社　社長　内藤六三郎

東白川郡棚倉町　農蠶學校長　根岸元吉

近津驛長　大和田泰吉

石井驛長　市毛祐宗

東館驛長　大沼忠藏

東白川郡宮本村　消防組頭　水野政藏

東白川郡常豐村　消防組頭　荒川清

東白川郡豐里村　消防組頭　金澤壽

東白川郡常豐村塙　郵便局長　秦春次

棚倉町會議員　消防組頭　石澤寛一

棚倉郵便局長　井上光男

東白川郡竹貫村　綠川郵便局長

料理旅館　花屋　早田政市　東白川郡常豐村塙

鐵道省指定旅館　那須屋旅館　郡司末男　東白川郡豐里村東館

東白川郡石井村　美那登屋旅館　金澤義光

東白川郡笹原村　湯岐温泉　和泉屋旅館　大森耕太郎

同郡同村　志保野鑛泉　鈴木要

東白川郡常豐村塙　丸屋旅館

東白川郡竹貫村　辰巳屋旅館

石川郡淺川荒町　白川屋旅館　我妻ハク

蓄膿症　根切藥　快鼻湯　定價七日分壹圓八拾錢

本劑は高貴漢法藥を最も精密に合理的に調合したる藥劑にて鼻病爲種々の内用藥並に外用藥を用ひ全治せざる方々及び手術後再發されし方々も本劑の服用により快癒され爲に禮狀が各地より參つて居ります

効能
蓄膿症。慢性急性鼻加答兒。鼻汁過多症。肥厚症鼻炎。頭重。其他鼻骨灣曲症並に中耳炎に違大なる神効ありと賞賛されて居ります。

磐城平町一丁目　快鼻湯製發賣造元　水野藥局　電話六九九番　振替口座仙臺八八七六番